

2021年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年4月14日

上場会社名 株式会社協和コンサルタンツ 上場取引所 東  
 コード番号 9647 URL http://www.kyowa-c.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 満  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員統括本部経営管理室長 (氏名) 黒瀬 雅弘 (TEL) 03-3376-3171  
 四半期報告書提出予定日 2021年4月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第1四半期の連結業績(2020年12月1日~2021年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第1四半期	1,073	△2.0	△43	—	△47	—	△36	—
2020年11月期第1四半期	1,095	△2.1	△57	—	△62	—	△59	—

(注) 包括利益 2021年11月期第1四半期 △34百万円(—%) 2020年11月期第1四半期 △55百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第1四半期	△61.92	—
2020年11月期第1四半期	△102.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第1四半期	7,069	2,246	29.8
2020年11月期	6,993	2,305	30.8

(参考) 自己資本 2021年11月期第1四半期 2,108百万円 2020年11月期 2,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年11月期	—	—	—	—	—
2021年11月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日~2021年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,500	6.4	500	△6.8	490	△7.0	310	△2.7	530.01
通期	7,000	5.8	330	2.0	310	△2.8	170	△2.5	290.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年11月期1Q	586,100株	2020年11月期	586,100株
2021年11月期1Q	1,253株	2020年11月期	1,210株
2021年11月期1Q	584,868株	2020年11月期1Q	584,916株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の持ち直しを受けて輸出が増加しているものの、1月の緊急事態宣言の再発出と期限の延長、GoToキャンペーンの一時停止などの要因により、個人消費を中心に内需が低迷していることに加え、消失したインバウンド需要の回復の目処が立たず、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

一方、当社主力事業の建設コンサルタント業界は、国内業務においては、社会インフラの点検・補修・補強業務などの防災・減災、国土強靱化関連の需要を中心に安定した市場環境にありました。また、海外業務においては、業務対象国への渡航制限が徐々に緩和され、現地渡航が再開され始めました。

このような状況下、当社グループの営業面では、前期末の繰越受注残高に応じてセグメントごとに受注計画を設定し、この達成に向けた営業活動を展開した結果、連結受注高で前年同期を下回りますが、期初計画を上回る成果を上げることができました。生産面では、十分な感染症予防策を講じた上で生産性向上に努め、前年同期を若干下回りますが、期初計画どおりの成果を上げることができました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高1,552百万円（前年同期比7.6%減）、売上高1,073百万円（前年同期比2.0%減）、営業損失43百万円（前年同期は57百万円の損失）、経常損失47百万円（前年同期は62百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失36百万円（前年同期は59百万円の損失）となりました。

なお、当社グループは売上高の大半を官公庁からの受注業務が占めるという特性から、第1四半期の業績は一時的に売上高と固定費がバランスせず営業損失が例年のこととなっております。また、当第1四半期連結累計期間における新型コロナウイルスの影響は僅少であり、今後も引き続きこの影響に注視する必要があるものの、現段階において1月に開示した業績予想に対する進捗は順調に推移しているものと判断しております。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

## (建設コンサルタント事業)

主力事業であります建設コンサルタント事業は、受注高1,021百万円（前年同期比15.0%減）、売上高791百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益6百万円（前年同期は47百万円の損失）となりました。

## (情報処理事業)

情報処理事業は、受注高529百万円（前年同期比10.8%増）、売上高280百万円（前年同期比23.9%減）、営業損失10百万円（前年同期は23百万円の利益）となりました。

## (不動産賃貸・管理事業)

不動産賃貸・管理事業は、当社子会社が主に連結グループ内企業に対してサービスを提供している事業で、受注高0百万円（前年同期比0.5%減）、売上高0百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益9百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

(注) 上記セグメント別の売上高は、外部顧客に対する売上高のみを表示しております。セグメント別の営業利益は、外部顧客に対する額に加え、セグメント間の額を含めて表示しております。内部売上高を含む詳細につきましては、[セグメント情報]をご参照下さい。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ76百万円増加し、7,069百万円となりました。これは、現金及び預金が435百万円減少した一方で未成業務支出金が486百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ134百万円増加し、4,822百万円となりました。これは、短期借入金が200百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ58百万円減少し、2,246百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことに加え前連結会計年度にかかる期末配当を実施したことにより、利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2021年1月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,118,370	2,683,177
受取手形・完成業務未収入金等	934,478	938,830
未成業務支出金	1,284,049	1,770,906
その他	74,019	68,976
流動資産合計	5,410,918	5,461,890
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	145,604	143,565
土地	526,435	526,435
その他(純額)	107,134	111,567
有形固定資産合計	779,174	781,568
無形固定資産	178,039	173,193
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	26,223	26,250
その他	636,778	664,449
貸倒引当金	△38,040	△38,040
投資その他の資産合計	624,962	652,660
固定資産合計	1,582,176	1,607,422
資産合計	6,993,094	7,069,313
<b>負債の部</b>		
流動負債		
業務未払金	312,038	361,672
短期借入金	1,700,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	20,000	20,000
未成業務受入金	1,072,798	1,145,583
未払法人税等	100,872	18,647
受注損失引当金	1,487	1,479
その他	556,311	439,699
流動負債合計	3,763,508	3,887,082
固定負債		
長期借入金	405,000	400,000
役員退職慰労引当金	162,748	166,979
退職給付に係る負債	289,508	296,288
その他	67,256	72,319
固定負債合計	924,513	935,587
負債合計	4,688,022	4,822,670

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	250,000	250,000
利益剰余金	910,459	856,698
自己株式	△2,068	△2,228
株主資本合計	2,158,390	2,104,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,177	5,947
退職給付に係る調整累計額	△2,529	△1,897
その他の包括利益累計額合計	△1,351	4,050
非支配株主持分	148,032	138,123
純資産合計	2,305,071	2,246,642
負債純資産合計	6,993,094	7,069,313

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年2月28日)
売上高	1,095,536	1,073,374
売上原価	836,723	800,045
売上総利益	258,813	273,328
販売費及び一般管理費	316,001	316,387
営業損失(△)	△57,188	△43,059
営業外収益		
受取利息及び配当金	507	510
受取家賃	2,040	2,313
雇用調整助成金	-	138
その他	902	1,335
営業外収益合計	3,450	4,296
営業外費用		
支払利息	8,713	8,980
その他	404	14
営業外費用合計	9,118	8,994
経常損失(△)	△62,856	△47,757
税金等調整前四半期純損失(△)	△62,856	△47,757
法人税、住民税及び事業税	22,103	13,714
法人税等調整額	△31,813	△21,631
法人税等合計	△9,709	△7,917
四半期純損失(△)	△53,146	△39,840
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	6,667	△3,625
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△59,813	△36,214



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年2月29日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年2月28日)
四半期純損失(△)	△53,146	△39,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,341	4,769
退職給付に係る調整額	△225	632
その他の包括利益合計	△2,566	5,401
四半期包括利益	△55,713	△34,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△62,380	△30,813
非支配株主に係る四半期包括利益	6,667	△3,625

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年12月1日至2020年2月29日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客へ の売上高	726,112	368,503	920	1,095,536	—	1,095,536
(2) セグメント 間の内部売上高	—	13,392	14,620	28,013	△28,013	—
計	726,112	381,895	15,541	1,123,549	△28,013	1,095,536
セグメント利益 又は損失(△)	△47,157	23,032	9,576	△14,548	△42,639	△57,188

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△42,639千円には、セグメント間取引消去52千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△42,692千円が含まれております。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年12月1日至2021年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客へ の売上高	791,850	280,607	915	1,073,374	—	1,073,374
(2) セグメント 間の内部売上高	—	13,206	14,620	27,826	△27,826	—
計	791,850	293,813	15,536	1,101,200	△27,826	1,073,374
セグメント利益 又は損失(△)	6,105	△10,995	9,993	5,103	△48,162	△43,059

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△48,162千円には、セグメント間取引消去△162千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△48,000千円が含まれております。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。